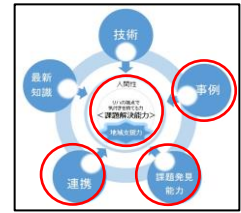


高次脳機能障害コース STEP2B（定員：20名）

高次脳機能障害については、症状が外見からわかりにくく、また本人に自覚がないことも多いため「見えない障害」と言われることもあります。そのため支援者や周囲の方にもこの障害に対する理解が必要です。

注意・記憶・遂行機能・社会的行動障害は、行政的な定義において高次脳機能障害として挙げられます。このような症状を持つ方々に対し、生活場面での支援に関わる方を対象に、動画等を用いながら、それらの障害特性に対する理解を深めると共に、実際の関わり方が具体化できるように動画やアセスメントツールを用いながら理解を深めます。

（当研修は、2021年度に実施した高次脳機能障害コースSTEP2Bと同一の内容です。）



【会場】 安曇川公民館 ふじのきホール

日	時	内 容	講 師
令和5年 10月22日（日） 9：30～12：30 （受付 9：00～）		『生活における高次脳機能障害の 捉え方や対応法 B』	滋賀県立リハビリテーション センター 所長 川上 寿一 他

●対象者：医師、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、介護福祉士、介護士、ケアマネジャー、ソーシャルワーカー、相談支援事業所職員、就労支援機関職員 等

●申込締切り：令和5年10月13日（金）まで 【先着順】

★申込方法：下記URL または QR コードから受付フォームにアクセスし、必要事項の入力をお願いします。

（定員に達した時点で、受付フォームへのアクセスはできなくなります。）

URL：<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure-alias/1022>

【QR コード】



※ STEP2B は、滋賀県高次脳機能障害相談支援員研修の必須研修となっております。

※ 日本作業療法士協会生涯教育制度申請予定（1ポイント）

※ 日本理学療法士協会登録理学療法士更新（3ポイント）

担当：山原